

リノール酸含有の合成界面活性剤不使用の エマルジョン化粧品の利点

乾燥や炎症・痒みを解消・防止するためには、合成界面活性剤を配合する保湿化粧品やエマルジョン化粧品がどのような製品かを理解することが非常に重要です。

洗剤や多くの化粧品に配合される合成界面活性剤は、泡立ちや洗浄力を高めるために、保湿化粧品やエマルジョン化粧品製造のために、よく使用されますが、皮膚バリアを壊し、バリア機能を損い、角質水分保持力低下・過敏反応抑制力低下を伴うため、敏感肌や乾燥肌には適さない場合が多々あります。矛盾した話ですが、科学的事実です。

一方、リノール酸含有の合成界面活性剤不使用のエマルジョン化粧品は、皮膚バリアを修復・強化し、バリア機能の向上をサポートします。具体的には、角質の水分保持力を向上させ、過敏反応を抑制することで、乾燥や炎症、痒みを防ぎ、長期にわたり肌の健康を維持することができます。

●ポイント:

- **合成界面活性剤不使用:** 合成界面活性剤は、エマルジョン化粧品製造のためによく使用されますが、皮膚バリアを壊し、バリア機能を維持することができないので、使用しない。
- **リノール酸含有:** 皮膚バリアを修復・強化し、バリア機能を改善し、角質水分保持力を向上させること・過敏反応を抑制させることで、乾燥や炎症・痒みを防ぎ、肌の健康を長期に維持する。
- **植物性油:** 天然のバリア修復・強化成分『リノール酸』は、皮膚バリア修復・強化に有効。

●スキンケア製品を選ぶ際には:

- 合成界面活性剤不使用で、植物性油がエマルジョンされていること。
- オメガ 6 多価不飽和脂肪酸であるリノール酸が豊富に含有されている植物性油(70~80%)、例えばひまわり油、紅花油、大豆油、菜種油などを使用していること。

※バランスの良い食事をしていれば、通常、ターンオーバーの過程でリノール酸が不足することはありません。リノール酸は多くの食品に含まれており、食事から十分に摂取できます。むしろ、過剰摂取は健康に良くないこともあります。ただし、化粧品で塗布する場合は無害ですが、酸化されやすいため、ビタミンEと一緒に塗布することが推奨されます。

このような情報を広めることで、より多くの方が、健やかで美しい肌を長期にわたり維持できるようになります。